



初代高塚小学校校舎

とよさか 昔と今

明治時代の後期に建てられたこの建物は、最初は葛塚小学校として使われていましたが、その後葛塚農商学校、葛塚中学校としても使用されてきました。また、昭和四十三年から昭和五十五年までは、市博物館として使われていました。

市博物館が昭和五十五年に現在地に移転し、建物は昭和六十年一月に解体されました。現在は市役所を訪れる人たちに利用してもらおう駐車場になっています。



相馬重治さん

新鼻、21歳、長男  
未年生まれ、牡羊座、血液型A  
豊栄高校卒業  
マルタ食品(株)豊栄工場に勤務  
趣味はツーリング  
好きなタイプの女性は  
性格がすなおで明るい人  
結婚についての条件は  
両親を大事にしてくれる人

ただいま独身

白新町1、20歳、3女  
申年生まれ、蠟座、血液型A  
新潟デザイン専門学校  
(株)三和に勤務  
趣味は読書、スキー  
好きなタイプの男性は  
結婚物語に出てくるまーさん、  
結婚についての条件  
家族を大切にしてくれる人



高松知代さん

赤ん坊の翁	保護者	続柄	住所
佐藤延枝	勝彦	長男	上黒山一区
佐藤詩音	隆之	長男	県営住宅九
佐藤梨奈	建城	三女	県営住宅八
小池香織	敏彦	長女	早通南四
高橋賢司	宗光	二男	木崎
平井友樹	広文	長男	東栄町二
増井清拳	清	長男	早通北二
曾我聡流	幸雄	二男	早通北二
青木友里	学	長女	川前団地
青木友孝	学	長男	川前団地
渡辺雄太	文雄	長男	内島見

元気なよこばい



山本丈右衛門供養塔移転

先月15日、福島潟開発の先駆者である山本丈右衛門の供養塔移転が前新田の延寿庵で行われました。この供養塔は文化15年(西暦1818)に水原十三人衆が丈右衛門の冥福を祈って建てましたが、長年の風雪で傾き、倒壊の恐れがあることから、前新田の有志の人たちなどが、丈右衛門の功績を後世に語りつぐために別の場所へ移転したものです。



新春チャリティ色紙展

市内の美術関係者が分野を超えた交流を目指して結成した、豊栄美術会が主催する新春チャリティ色紙展が中央公民館ロビーで開催されました。1月6日から12日までの期間中、大勢の市民が訪れました。この色紙展の収益金は文化祭備品の購入や、人材育成のための美術文化賞の基金にあてられることになっています。



渡辺清吉さんが満百歳に

市内最高齢者の渡辺清吉さん(大久保)が、昨年十二月十六日に満百歳の誕生日を迎えました。市では、渡辺さんに記念品を贈り、長寿を祝いました。なお、市内で満百歳を迎えたお年寄りには、渡辺さんが故川崎ミツさん(昭和五十六年三月死亡)に次いで二人目です。

市民文芸

川柳

題「乱れる」 豊柳会  
川西一 井上むつ子選

生活に乱れが目立つ金欠病  
下大口 長谷川嵐潮

ただ酒に乱れて男棒にふり  
柳原四 藤尾ゆきえ

嘘ついたときから続く不整脈  
仏伝 南木しげる

末尾には乱筆とある走り書き  
上嘉山 大倉 貞光

としがいてもなく取り乱す不意の客  
松ノ町 吉川 初枝

俳句

豊栄俳句会

老の身に憧れあるや初詣  
浦ノ入 高橋 紅夢

艶やかに竹三幹や初雀  
大瀬柳 星野 莊城

初鏡拭いて若さを借りる顔  
高森新田 阿部 美泉

献血功労者の表彰

長年にわたって献血に協力している次の五人に、日本赤十字社から有功賞が贈られました。  
金色有功賞(献血回数五十回)  
玉木春雄さん(五五歳、鳥屋)

小森義信さん(三三歳、県営住宅十八)  
銀色有功賞(献血回数三十回)  
細野良和さん(四五歳、朝日町二)  
高橋 茂さん(二三歳、浦ノ入)  
佐藤文章さん(二七歳、上黒山一区)

ごめいふくをお祈りします

佐藤キクノ	八二歳	白新町四	田中トシ	七三歳	早通南三
金子ミイ	八三歳	下大口	五十嵐幸雄	六六歳	早通南三
高橋正義	八四歳	県営住宅五	高木ヒデ	七三歳	下大口
斎藤イチノ	八七歳	下土地亀	佐藤ハツ	八七歳	上黒山一区
田村仁吉	八一歳	笹山	遠藤武城	八一歳	下大口内
藤田清	八二歳	木崎	中村睦子	四七歳	早通北一
玉木武雄	八九歳	上堀田	栗原要太郎	六三歳	長通北一場
石田フテ	八九歳	尾山団地第三	小林ソネ	八四歳	新鼻甲一場
嘉藤三三	五七歳	常盤町	藤田ミヨ	八一歳	笠柳
伊藤ミヨツ	七七歳	早通南二	浅野政蔵	八〇歳	浦ノ入
渡辺清九郎	七三歳	笹山			
渡辺典四郎	七二歳	森下			
戸井フミ	四六歳	三ツ屋			
鍵 慶吉	七六歳	早通南二			
大野きよみ	八二歳	朝日町一			
斎藤昭平	四五歳	朝日町一			
水沢リツ	四八歳	上大口			

※ここに掲載したものは、十二月の中に出生・死亡届出のあったものです。掲載について都合の悪い場合は、市民課市民係へお申し出ください。なお、敬称は略します。